**回　覧**

令和元年12月20日

千曲市川西地区振興連絡協議会

講演会のお知らせ

『170万同胞を救つた丸山邦雄とはどんな人？』

　2018年3月NHK特集ドラマ「どこにもない国」は、満蒙開拓団の悲劇を再認識させてくれました。この史実を過去のものとして埋もれさせてはなりません。

　丸山邦雄氏は、明治36年(1903)長野県下水内郡柳原村(現 飯山市富倉滝ノ脇)に生まれました。アメリカ等で勉学の後、満洲の大手鉄鋼会社で終戦を迎えます。

　この時の満洲では、ソ連の突然の参戦、現地住民の襲撃による集団自決、食料不足による餓死、発疹チフスの大発生などまさに地獄でした。

この状態に手を差し伸べた丸山邦雄、新甫八朗、武蔵正道の三氏がいました。170万同胞の救済に命を賭した献身的な行動がありました。

これらについて、飯山市公民館館長　小林芳裕先生にお話しをして頂きます。予約の必要はありませんので多くの皆様のお出でをお待ちしております。

[記]

日　時　　　令和2年　2月1日(土曜日)　　午後1時30分～

会　場　　　八幡公民館(千曲市八幡3311番地)

 国道18号バイパス「八幡公民館西」信号を東へ300M

　参加費　　　無料

後 援　　　信濃毎日新聞社、千曲市教育委員会、

　　　　　　　　㈱信州ケーブルテレビジョン、稲荷山・桑原・八幡区長会

　講　 師　　　飯山市公民館館長　小林芳裕先生

担当 高橋　080-6932-6251

 轟　　 090-3473-9440



検索

ちくま発見伝